





観光景観林整備事業効果検証シート

市町村名	養老町	担当課名	産業観光課
事業年度	令和2年度		
実施箇所	養老町養老公園 地内		
観光道路名	薩摩カイコウズ街道		
目標とした森林の姿	観光地である養老の滝周辺の林分は、スギ・ヒノキの植林木が大きくなり、うっそうとした景観となっている。そのため、平成30年度に作成した養老町観光景観林総合整備計画に基づき、被圧木・不用木の除去を実施し、林縁部を中心に一年を通じて、景観上美しい森林にすることを目標とする。		
施業内容	不用木除去（処理含）（9.27ha） 景観形成のための植栽（9.27ha）		
整備のポイント	私設林道に覆い被さる被圧木を除去するとともに、ヒノキ人工林内の不用木を伐採しヤマサクラとイロハモミジの大苗を植栽し、観光景観林を重視した、森林整備を実施した。		
区域図			
関係者の意見 (地元の意見等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不用木の除去をもっとできないか。効果が見えにくように感じる（地元住民） ・ 植林（サクラ・イロハモミジ）効果について地元町民にさらに周知をおこないたい。（地元住民） ・ 養老公園との景色の調和を図れるように今後とも、整備事業に力をいれて取り組んでほしい。（地元住民） 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施前に、地元住民の意見を踏まえ、事業地の事前調査をおこなって、不用木の除去の伐採率を決定すると良いと考える。 		
備考			

【写真】

施工種	施工前	施工後
不用木除去 及び植樹 撮影ポイント①		
植樹 撮影ポイント②		
遠景 撮影ポイント③	